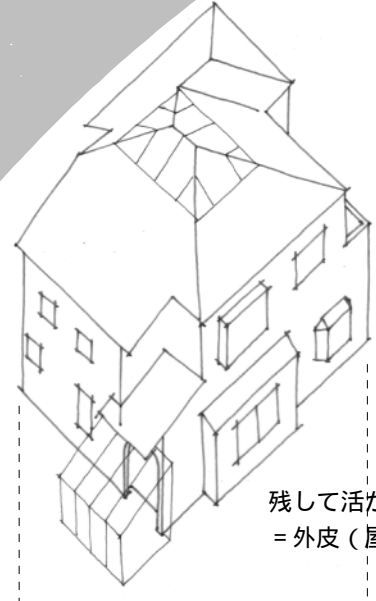


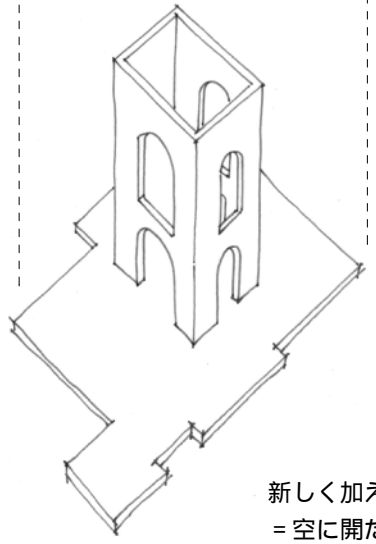
内側の間仕切りをいったん無くして、真ん中に空に向かって穴 (= 光井戸) を開けた

光井戸のある家

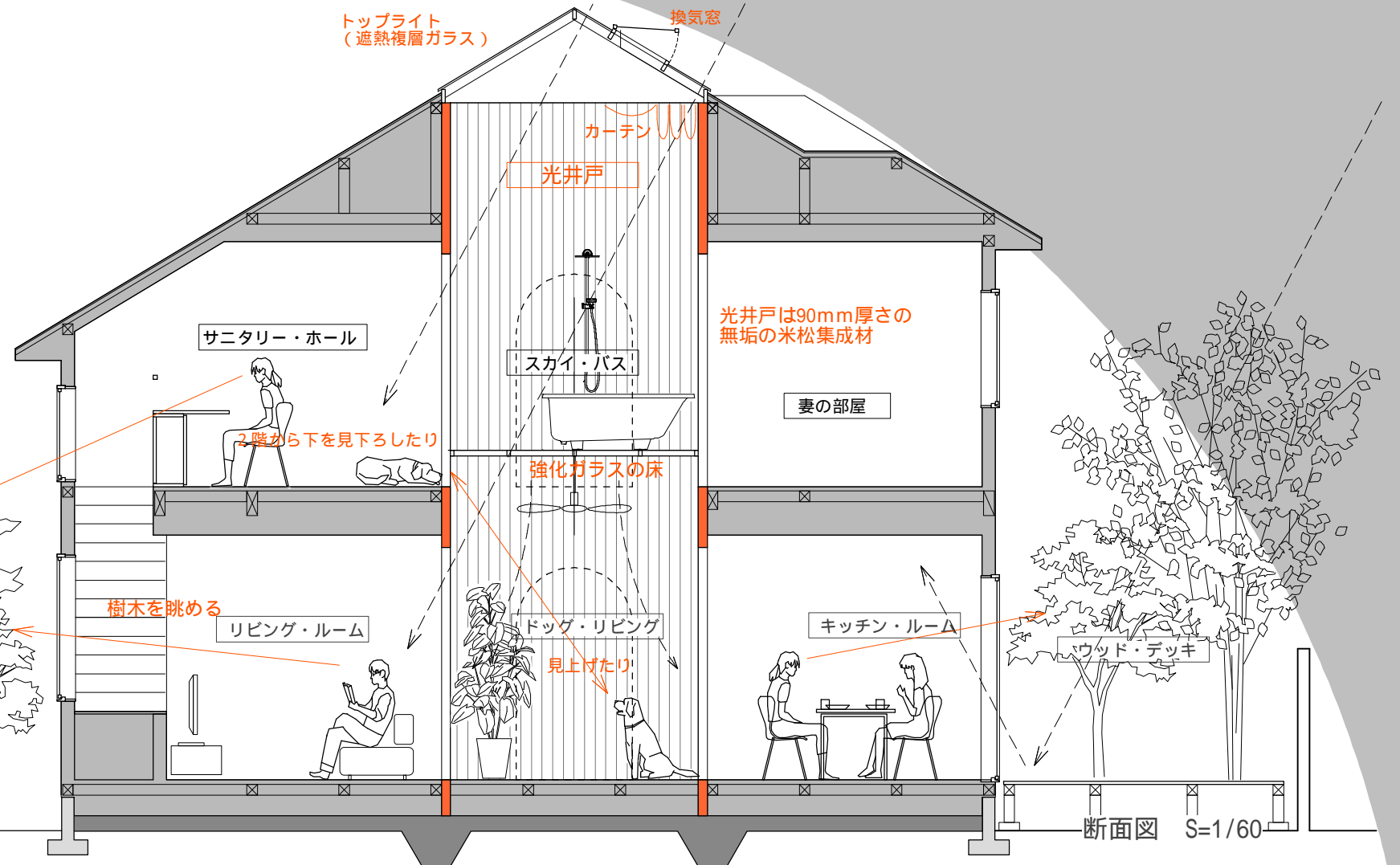
ひかりいど



残して活かす部分
= 外皮 (屋根・外壁・窓)

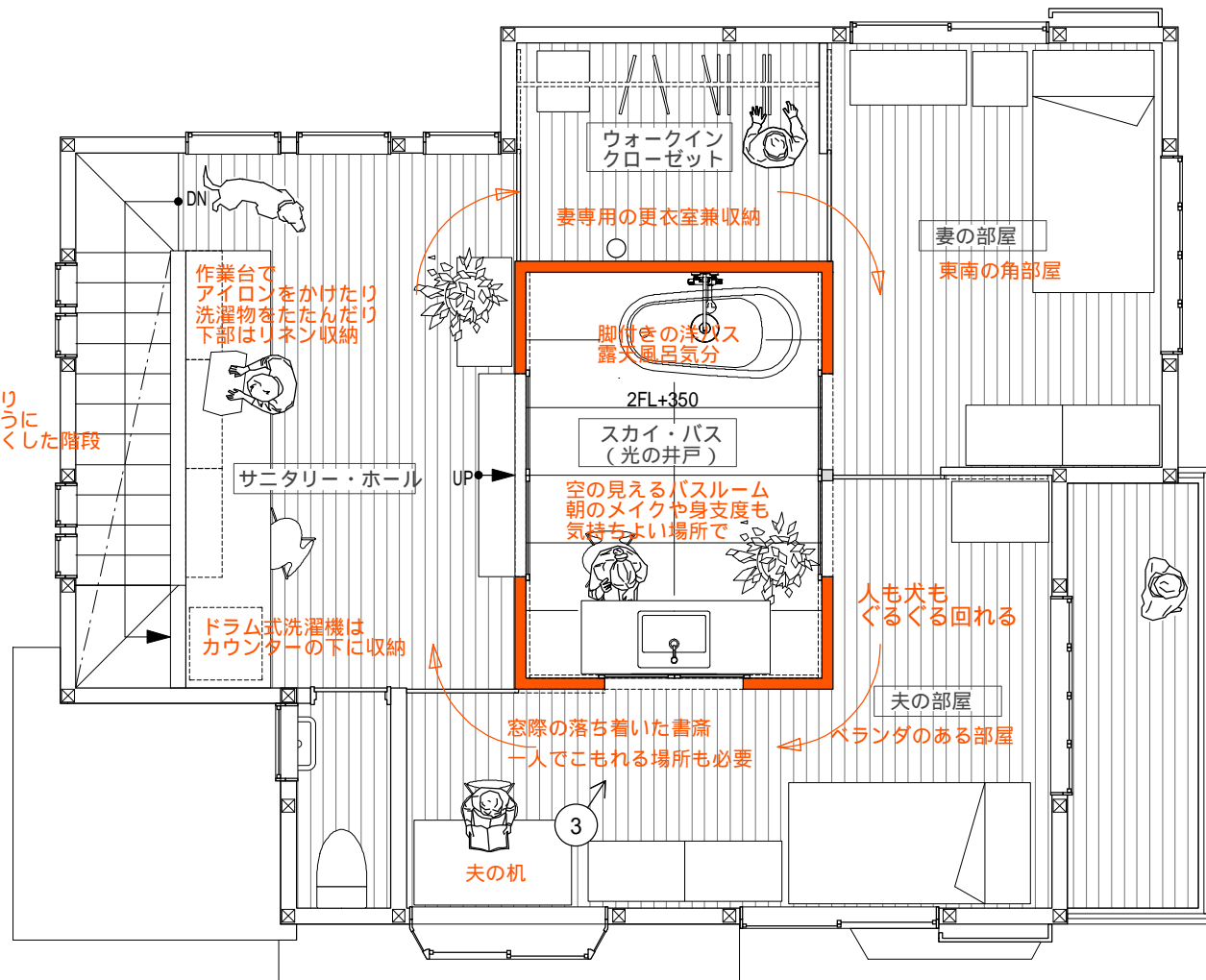


新しく加える部分
= 空に開いた筒 (光井戸)



断面図 S=1/60

光井戸は下に新しく鉄筋コンクリートの基礎



DATA
敷地面積 141.87㎡
延べ床面積 124.21㎡
(1F 67.90㎡ 2F 56.31㎡)
主要仕上げ
外壁・屋根 既存仕上げ材の上遮熱塗装
内部床 コルクタイル フローリング
既存壁・天井 水性塗装 (無臭)
光井戸壁 米松集成材 染色塗装
主要設備
温水式床暖房 シーリングファン

2階平面図 S=1/60



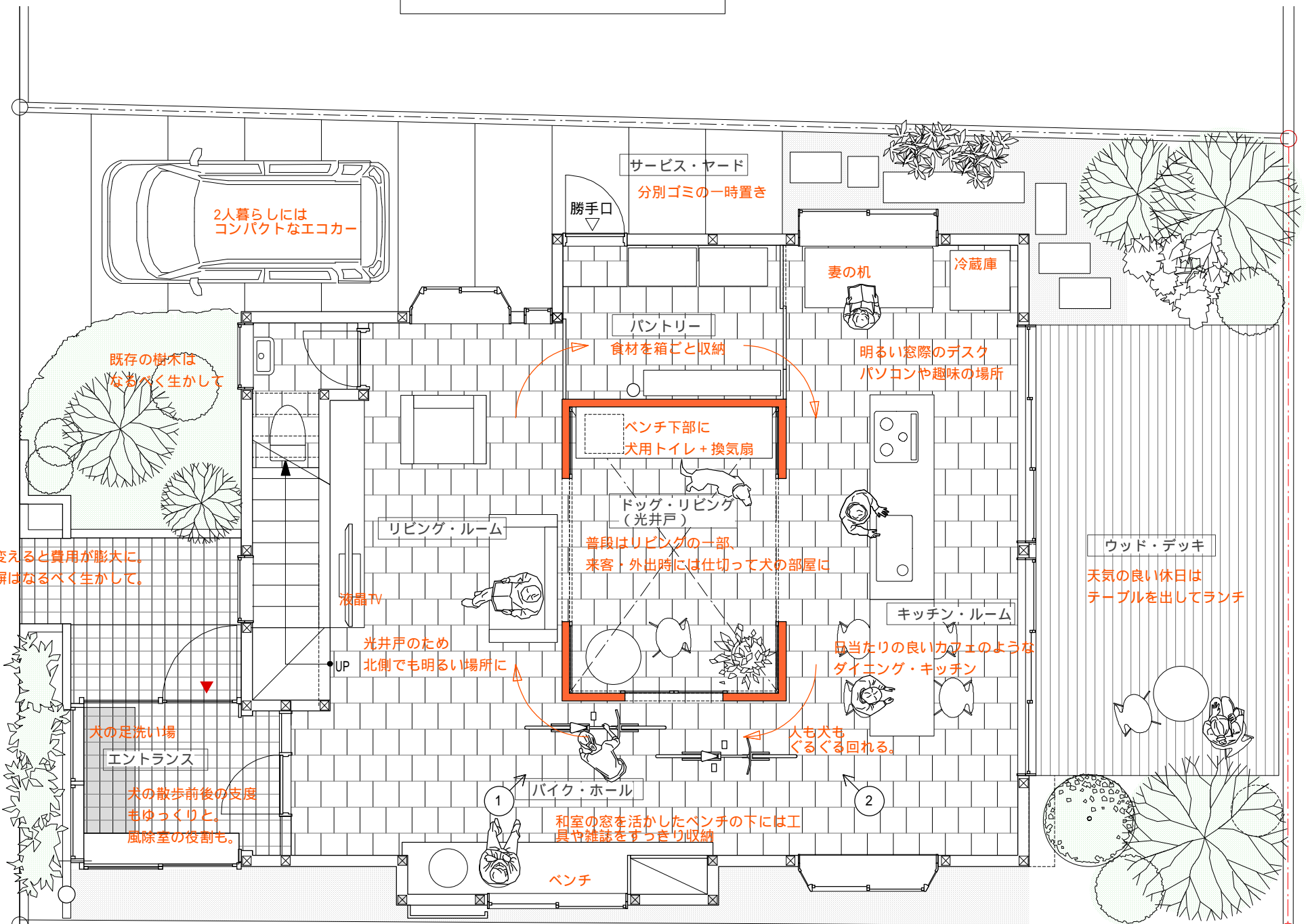
1階 ドッグ・リビングからダイニングを見る



1階リビングとゆるやかな階段を見る



2階 夫の部屋からスカイ・バスを見る



1階平面図 S=1/60

いろんな場所を陣取って、一緒になったり、ひとりになったり・・・



光井戸 = 耐震性を強化する壁柱
中央に鉄筋コンクリート基礎を設ける。
厚さ90mm幅900mmの大断面米松集成材の壁柱を立ち上げる。
壁柱同士を大断面集成材でつなぎ、全体を筒状の構造コアとする。
既存の床・屋根に水平ブレースを設け構造コアと接合することで建物の横揺れ・ねじれを防ぐ。
壁柱同士は専用の金物と接着剤を使うホームコネクター工法によって一体化される。
(写真は3階建住宅での壁柱の施工例 提供: 吉田一成構造設計室)

ペットたちは気持ちのよい場所を探す天才だ。
ひんやりした廊下・ぼんやりと外を眺める窓・飼い主の体温の残るベット。
シーンに応じて心地よい場所を見つければそこが「部屋」になる。そんな「間取り」から開放された豊かな舞台へと住宅を変えるために、家の外側にはきっぱり手を付けず、内側の間仕切りをいったん無くして、真ん中に空に向かって穴 (= 光井戸) を開けた。
とりあえず室名は付いているけど光井戸の周りをぐるぐる回って、いろんな場所を陣取って、一緒になったり、ひとりになったり。
そんな家なら、きっと人もペットも気持ちよいはず。



中村 康造

ナカムラ コウゾウ

1級建築士事務所 中村康造建築設計室
東京都目黒区緑が丘2-14-16-211
TEL/FAX.03-5701-8405